

議会だより

臨時会

令和2年第1回臨時会は4月28日に招集され、提出された案件を審議し、閉会いたしました。

承認

◎専決処分承認を求めることについて

○令和元年度北竜町一般会計補正予算(第7号)について
・既定予算に3,702千円を追加し、予算総額を4,155,113千円とする補正予算
○令和元年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算から1,936千円を減額し、予算総額を30,350千円とする補正予算。

原案可決

令和2年度北竜町一般会計補正予算(第1号)について
・既定予算に7,319千円を追加し、予算総額を3,422,319千円とする補正予算

○北竜町防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事請負契約の締結について

○令和2年度北竜町一般会計補正予算(第2号)について
・既定予算に184,778千円を追加し、予算総額を3,607,097千円とする補正予算

定例会を傍聴しませんか

第2回定例会

(会期6月18日～19日)

6月18日 午前9時00分～



議員

コラム

ひまわり油、ココワ、温泉の大改修、町立やわら保育園の新築等に大変大きな資金を費やした。

そして、北竜町の価値や知名度を高め、未来へ向けた発展の可能性を創造するため、令和2年度から10年間を計画期間とするひまわりの里基本計画の策定も行われている。

計画の目的のひとつは通年観光であり、そのためにひまわりの里の整備として主に次の事業が計画されている。

ひとつ目は、ひまわりの里の旧観光センターの改築もしくは新観光センターの建設
二つ目は、カフェ機能を持つ移動式トレーラーハウスの整備
三つ目はイチイの森の整備
四つ目は新展望台建設である。
基本計画の策定にあたり策

定委員会が結成され、委員には、立正大学 鈴木氏、東京大学 隈氏、その他三名の専

門家、そして町内関係団体の代表等が選任されている。策定委員会の最終報告を今後受ける予定だが、建設費等の予算の報告はまだされていない。

私が最も心配しているのは新展望台だ。木製でエレベーター付き、高さ9m、年間1ヶ月程度しか使われない。

里の経費については、春の耕起とひまわりの種子代等、収入は入場者の協力金と自転車貸出料等だが、前述の四つの提案が完成した時、運営上の財政状況が厳しくなれば、駐車場料金や入場料の徴収を考えているようだ。

ひまわりの里のリニューアルについては、私は8割反対である。これからは土壌改良等に力を入れ、花を咲かしていくべきと考える。

今日、1,780余の人口に多額の借金を残さないように。

(松永毅)